

演題名	小学生を対象とした酪農体験学習の成果と課題		
発表者氏名	橋本 淳一	所属	伊那家畜保健衛生所
<p>平成17年に食育基本法が施行され、「食育」への関心が高まっている。上伊那畜産振興協議会（事務局：上伊那地方事務所農政課）は、「食育」と「畜産振興」を目的に小学生を対象とした以下の酪農体験学習を実施した。搾乳体験（5校250名）、農場訪問（2校174名）、子牛飼育（6ヶ月間、1校24名）。同協議会の構成員たる当所は、動物由来感染症予防と安全な学習実施のために以下を行った。細菌検査（腸管出血性大腸菌0157等）と健康検査（体重等）、および学習中の子供達への衛生指導と牛の生理に関する講義。子供達は生乳の温かさを直に感じ、子牛の心音に何度も耳を傾けるなど、自分達が飲んでいる牛乳が命あるものから作り出されていることを感じ取った。今後、この取組を継続する為には他のふれあい施設の事故に見るとおり、動物由来感染症予防が重要であり酪農現場の環境向上、子供達への衛生指導など家保の責任は重いと思われた。</p>			